



ちまちだ

赤江小学校だより

3月号その2

令和4年3月24日

～ひとみ輝き、笑顔と笑い声がこだまする赤江小学校～

すすんで
あいさつする子
になろう

あきらめずに
がんばってみる子
になろう

自分もあいても
大切に
する子
になろう

ひとみ輝き
笑顔と笑い声がこだまする
赤江小学校

すすんで **あ** いさつする子
あきらめずに **か** んばる子
え がおで
学校生活が送れるように
自分も相手も大切に
する子



卒業おめでとう。

安心

3月18日、46名の6年生が赤江小学校を卒業しました。あいにくの雨でしたが、保護者の皆様、5年生たち、そして教職員にあたたかく見守られ、全員堂々と証書を受け取り巣立っていきました。



今から約八十年前、太平洋戦争中は、安来でも日立などの工場が攻撃の対象となっていて、当時の赤江小の思い出には、「赤江でも、高射砲弾の破片がものすごいうなりで田んぼに落ち、子ども心に恐ろしかった。修学旅行もなく、卒業証書も粗末なもので、小学校時代の思い出は暗いものだった」とあります。

世界を見れば、ウクライナなど命の危機にさらされている国々があります。その国にも子どもたちがいて、今この時も恐怖におびえて過ごしています。この度、安心して立派な証書を受け取り卒業できたことは、何気ないことですが、実はとても幸せなことではないかと思えます。

6年生には、この先一人一人が大切にされ、安心して暮らせる平和な社会で、思う存分、自分の力を発揮して欲しいと願っています。

3学期の学習の様子から



1年生の算数の様子です。図形の勉強をしました。



自分が作った凧をあげました。思った以上に高く上がり、喜んだり怖がったりでした。(1年)



自分でアカウントとパスワードを入力して使えるようになってきました。(1年)



みんなが作ったおもちゃであふれる「おもちゃランド」！生活科の勉強で作ったおもちゃを使ってみんなで楽しく遊びました。(2年)



3年生のなわとび大会。休憩中も熱心に練習し、日に日に上手になりました。いろんな技もできるようになりましたし、八の字跳びも上達して跳べる回数が増えました。



「玉転がしゲーム」(図工)を制作しました。みんな工夫して取り組みました。(3年)

「冬の間サクラはどうなっているのだろう」と、クロームブックを手にして観察しました。(4年)



理科の学習で、アルコールランプで熱した空気をビニル袋にためました。そうしたら袋は熱気球のように上に登っていき、歓声が上がりました。(4年)



「2分の1成人式」を行いました。計画から準備、式の進行や発表を自分たちの手で行いました。素晴らしい発表になりました。(4年)



「いのちの楽習～バースデープロジェクト～」 2名の助産師さんをお招きして、お腹の中の赤ちゃんの成長のようすなどを教わりながら、命の誕生や命の大切さについて学びました。(5年)



クロームブックを使って「ニュース番組ができるまで」(社会科)を学習しました。(5年)

畑で育てた大根を収穫して、重さを量ったり、計算したりして学習しました。(あすなろ学級)



皆様のおかげで、平成3年度を終えることができました。1年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。来年度は、4月8日から子供たちは登校します。引き続きよろしくお願いいたします。

学校だより「ちまちだ」は、赤江小学校のホームページに掲載しています。カラーでご覧いただけます。